

京都市ベンチャー企業目利き委員会 第4回Aランク認定企業 ビジネスマッチング会



定員
100名



参加費
無料



令和6年
11月28日(木)
15:00~16:30

京都市及び（公財）京都高度技術研究所が実施している「京都市ベンチャー企業目利き委員会」においてAランクの認定を受けた企業が、自身の持つ独自技術や製品を発表する「Aランク認定企業ビジネスマッチング会」を開催します。

開催方法

オンライン（Zoom）

発表内容

Aランク認定企業7社による独自技術
や製品に関する発表

参加対象

国内企業、産業支援機関、
金融機関、VC、CVC等

申込締切

令和6年11月27日（水）

参加申込

<https://www.astem.or.jp/smes-venture-mekiki/businessmatching20241128/>

【発表企業にコンタクトを希望する参加者様へ】

本マッチング会に参加後、発表企業に興味のある参加者は、事務局までご連絡（メール、電話）をお願いいたします。事務局から発表企業へ連絡させていただき、発表企業から直接申し出のあった参加者へ連絡します。
※ご不明な点は事務局にお問合せください。

申込はこちら↓



主
後

催：京都市、公益財団法人京都高度技術研究所
援：経済産業省近畿経済産業局、京都商工会議所、独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部、
一般社団法人京都知恵産業創造の森、京都リサーチパーク株式会社（順序不同）

プログラム及び発表企業紹介 ※敬称略

時刻	
15:00	開 会
15:05	当社の独自熱電発電技術による自立電源開発/実用化事例の紹介 (株)Eサーモジェンテック 代表取締役 岡嶋 道生 莫大な廃熱が地球環境に廃棄されており、その75%以上が300℃以下の低温廃熱である。その一部でも電力として再利用できれば、地球温暖化防止に対し大きく貢献できる。弊社は、独自のフレキシブル熱電発電モジュール「フレキナー®」により高い熱回収効率の発電ユニットの開発に成功し、世界で初めてこの低温排熱から経済合理性を有する電力回収システムの実用化に成功した。本年度よりIoT用、来年度より省エネ用の量産化を目指す。
15:15	デジタル時代の新視界：自動調整液晶レンズが提供する究極の視界体験 (株)エルシオ 代表取締役 李 葬里 大口径度数可変液晶レンズの販路開拓と、レンズを応用したオートフォーカス眼鏡製品の販路開拓や共同開発先開拓を実施しております。弊社製品は、軽量薄型の特徴を持っており、ウェアラブルデバイスへの応用に最適です。眼鏡製品は、老眼者をはじめとした、レンズ度数を頻繁に変更してもものを見ることが必要な人々に向けて開発を行っています。レンズ製品は、XR(AR/VR)グラスに搭載することが可能で、サンプル販売も開始しております。
15:25	金ナノ粒子が導くオンリーワンアセットの輝き アーカイラス(株) 研究補助員 山柿 真芳慈 アーカイラスのステルスタグは、あなたの大切な価値あるオンリーワンアセットの外観を損ねず、物品そのものに秘かに固有のマーキングを付けて、本物であると証明するサービスを提供します。物理・薬学・化学・国際経済学の研究者が協働するアーカイラスは、金ナノ粒子を用いたステルスタグを開発しました。ステルスタグからの波形署名を専用検出器にて照合することで、真贋判定やトレーサビリティの確立を行います。
15:35	道路調査の新常識！3次元測量と路面性状判定による道路調査の一元化 (株)エムアールサポート 測量美術技術者／測量士補 牧田 ことみ 弊社はICT 舗装修繕工事に特化した測量会社です。「測量美術」という独自の測量技術で、ドローンとレーザースキャナーからオルソ画像と3次元モデルを作成し、工事に必要な数量調査・設計・路面性状調査を行います。「測量美術」は国土交通省が定めるNETIS(新技術情報提供システム)に登録された技術です。従来は道路上で行っていた作業を、高精度を保ちつつPC上で安全に行うことができます。業界の新たなスタンダードを目指します。
15:45	家族の日常に溶け込むスマートホームによる、未来のくらしの実現 mui Lab(株) 事業開発部 稲田 昌平 「muiボード」はシンプルなデザインでインテリアに馴染むスマートホームのコントローラーです。複雑なホームIoTをシンプルに一括制御することができます。またデジタルプロダクトでありながら、余白のある木製のタッチパネルや、ユニークなディスプレイが特徴です。「muiボード」を活用することで、住宅の付加価値向上 / 宅内顧客接点の創出が可能です。弊社は、より多くのユーザーに「快適」「便利」そして「楽しい」くらしを拡大するため、各企業様とのコラボレーションを期待しております。
15:55	神経幹細胞を用いた多発性硬化症に対する再生医療製品の開発 (株)オリゴジェン 代表取締役 城戸 常雄 弊社は有効な治療法のない中枢神経疾患に対して独自のヒト神経幹細胞「オリゴジーニー」を元にした再生医療製品開発を行なっているバイオベンチャーです。オリゴジーニーの細胞特許は既に世界33カ国で取得済みで、現在脊髄損傷に対する細胞医薬品開発のため国内製薬会社と共同研究を行っております。今回多発性硬化症に対する製品開発を進めるため、共同開発や出資にご興味のある事業会社や投資家の方を募りたいと思います。
16:05	高齢者向けモビリティ用燃料電池アルミセパレータの商品化 (株)プラズマイオンアシスト 取締役会長 鈴木 泰雄 高齢者、障害者用移動体モビリティとして安全と診断機能付き電動三輪車、車椅子、自動軽自動車(観光も含む)が開発されれば、アクセスが可能になり社会での交流の場が増大し、モビリティを受け入れるスマート社会の実現と相俟って、文化都市京都の経済が活性化される。モビリティのエネルギー源として長時間運転、軽量、水冷を不要とする安価な燃料電池用アルミセパレータを商品化する。
16:15	発表企業へのコンタクト方法等の説明
16:30	閉 会

お問い合わせ

(公財)京都高度技術研究所 地域産業活性化本部 企業成長支援部 京都市ベンチャー企業目利き委員会事務局
TEL: 075-315-6619 FAX: 075-315-6634 E-mail: info-mekiki@astem.or.jp